

スマホdeリレー®

バケツリレー方式によるマルチホップ通信を実現

概要

移動する通信端末同士が自律的にネットワークを構築し、メッセージを送受信することを可能にする技術を開発。

一般に、移動する通信端末同士がネットワークを構築することは、安定した通信リンクの確立・維持の点において非常に困難である。本発明では、遅延許容ネットワーク(DTN)技術に類する蓄積転送機構を経路構築方式(MANET)や無線通信方式(Wi-Fi)と融合させることにより、ネットワークを安定化させ、移動通信端末間でマルチホップ通信を行うことを可能に。

これにより、オフライン環境下での安定的な通信を提供可能である。

スマホdeリレー®特設ページ

<http://www.it.is.tohoku.ac.jp/innovation/relay/>

製品化事例

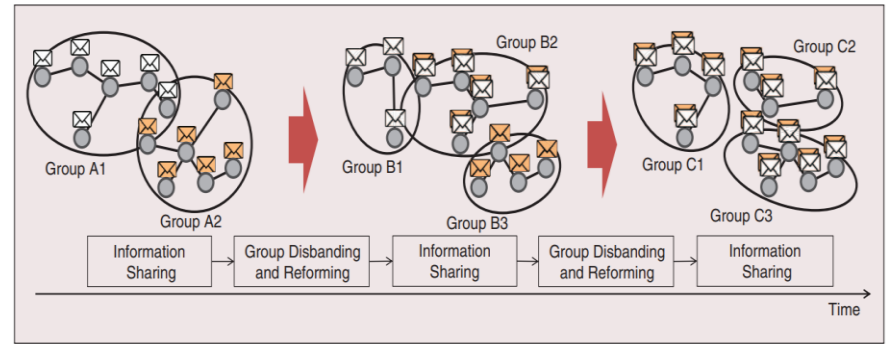
https://www.t-technoarch.co.jp/content/licence_T13-121.html

応用例

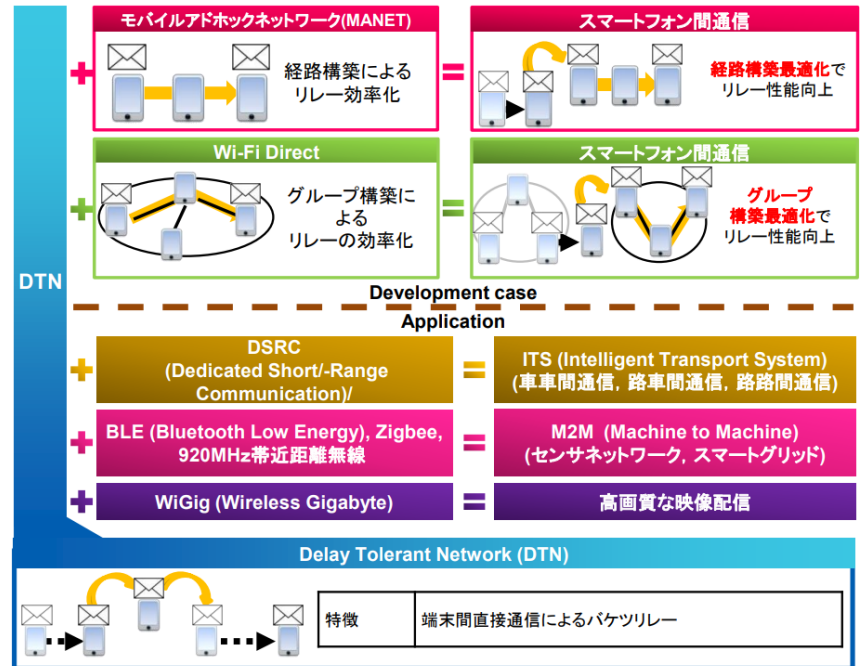
- 災害時の通信インフラ
- 自動車におけるV2X通信
- ローカルエリアでのデータ配布

知的財産データ

知財関連番号 : 日本国特許6323856, 米国特許10,051,546
 発明者 : 加藤 寧、西山 大樹
 整理番号 : T13-121, S18-012



性能・特徴等



お問い合わせ